



～太陽と海と緑～観光文化のまち～

もとぶ

2019年
6月

爽やかな風に乗る元気に泳ぐ



もとぶカツオのぼり!!

目次

- 平成31年度本部高校特進塾が開講ほか..... 2
- もとぶ牛牛井を本部高校へ贈呈ほか..... 3
- 障害者総合支援法によるサービスのお知らせ..... 4
- 情報ひろば..... 5～7
- 第7回もとぶこどもまつりほか..... 8

私たちの町

平成31年4月30日現在

世帯数 6,366 世帯 (+18)

人口 13,196 人 (±0)

男 6,717 人 (-4)

女 6,479 人 (+4)

() 前月比



住民健診を受けよう!

住民健診がまだの方は
個別病院でも受診できます。



6月10日は語呂合わせで（本部）むとうぶの日。那覇市パレットくもじ前でPRイベントがあるよ！

地域に根ざした活動を目指して

平成31年度本部町婦人会定期総会

4月22日、本部町婦人会（山城幸恵会長）の定期総会がモトブリゾートで開催され、約50人が参加しました。同会は、地域コミュニティの活性化、円満な家庭及び明るい地域社会の建設などを目的に、地域イベントへの参加や自主的な奉仕活動、学習活動などを行っています。今年度も料理講習会や平和学習会、生け花講習会など1年を通じ、様々な取り組みを展開していきます。

山城会長はあいさつの中で「楽しい婦人会をモットーに会を運営している。日々忙しい中、活動に参加していただいている会員の皆さんに婦人会に行くこと楽しいと思ってもらえるような活動を目指したい」と話しました。

また、総会終了後は懇親会が行われ、各地域の婦人会による余興などが披露されるなど大盛況となりました。



華麗な踊りで懇親会を盛り上げる会員の皆さん



平成31年度本部高校特進塾が開講

4月18日、本部高校生の学力向上を図る「本部高校特進塾」（事業主体・同運営委員会）の開講式が本部町役場で行われました。同塾は、昨年まで「本部高校チャレンジ塾」として、進学を希望する生徒の支援や、基礎学力の向上など、学力の底上げを目的に開講していましたが、今年から特進塾に名称が変わり、「英語が話せる生徒の育成」、「国公立大学合格」といったより具体的な目標を掲げています。

今年は、1年生9人、2年生18人、3年生5人が参加し、6人の講師が週に3回、受験対策などの指導を行います。

開講式で平良町長は「どこに進んでどのような仕事に就きたいというイメージを作り、どのように達成するか考えてほしい。持った夢をあきらめなければ必ず到達する」と激励しました。持った夢をあきらめなければ必ず到達する」と激励しました。持った夢をあきらめなければ必ず到達する」と激励しました。

受講者を代表してあいさつした3年生の島袋琉君は「大学進学が目標だが、自分だけの力では難しいと思ひ、塾に申し込んだ。この塾を有効活用し、目標を叶えたい」と話しました。

1年間皆で頑張ります！

5月12日はアセローラの日！ アセローラの日記念セレモニーを開催



農家さんに剪定のやり方を教えてもらう参加者

本部町の特産品であるアセローラをPRするために制定された5月12日の「アセローラの日」に、字北里のアセローラ圃場において記念セレモニー（主催・町観光協会）が開催されました。関係者ら約100人が参加しました。

セレモニーでは、平成30年度の多量生産者として、饒波力さん（生産量1535kg）、新城博光さん（716kg）、仲地淳さん（407kg）が表彰されました。本部町では、現在約30戸の農家がアセローラを栽培しており、平成30年度の生産量は6.5tとなっています。平良町長は「アセローラの町本部町を作り上げたアセローラの木と、生産者・加工業者の皆さんに感謝したい」とあいさつしました。

また、セレモニー終了後は、アセローラの剪定・収穫体験が



アセローラゼリーに大満足の崎本部小学校の児童たち

学校給食にアセローラゼリー

町内の子ども達にアセローラの味とアセローラの日を知ってもらおうと、農業生産法人アセローラフレッシュ（並里康次郎社長）から、町給食センターへ約1500個のアセローラゼリーが寄贈され、5月10日の給食に提供されました。崎本部小学校2年生の崎濱秀正君は「冷たくて甘酸っぱくてとてもおいしい」と笑顔で話しました。

行われ、親子連れ約30人が参加しました。初めてアセローラ畑に入る子ども達もいましたが、農家さんの説明を聞きながら体験を楽しんでいました。参加した東恩納煌大君は「初めてアセローラの実を食べた。ジュースより酸っぱかった」と話しました。



6月23日は慰霊の日だよ。町立博物館では18日から慰霊の日特別展示を行っているよ。

もとぶ牛牛丼を本部高校へ贈呈

4月17日、株式会社もとぶ牧場（坂口泰司社長）と沖繩ハム総合食品株式会社（長濱徳勝社長）が合同で開発したもとぶ牛牛丼の商品発表が本部町役場で行われました。

本商品は、もとぶ牛の「旨味」「柔らかさ」「甘み」を活かした味付けが特徴で、焼肉もとぶ牧場のほか、もとぶかりゆし市場や県内量販店など各所で販売されます。

商品発表の中で平良町長は「もとぶ牛は全国的にも最高級のブランドであるが、これを家庭などで手軽に食べられるようにしたことは画期的である。今後ふるさと納税返礼品としても活用していきたい」と

と話しました。

発表会には本部高校生が特別に招待され、試食が行われたほか、坂口社長から全校生徒分の牛丼（153箱）の贈呈が行われました。

同校1年生の前原樹吏君は「肉が柔らかくて、たまねぎやしらすなどの具材とも合っていてとてもおいしい。おかわりしたい」と笑顔で話しました。



（左から）商品をPRするもとぶ牧場島袋GM、坂口社長、平良町長、長濱社長

もとぶ産アセローラ新商品発表

4月25日、農業生産法人株式会社アセローラフレッシュ（並里康次郎社長）が本部町役場で新商品発表を行いました。

今回発表したのは、アセローラのジャム、ピクルス、コンポート、マスタートード、フルーツ酢の5つで、町の「もとぶ産業クラスター形成事業」を活用し商品開発を行いました。

同社の並里哲子会長は「新商品は自社製造を行っており、名実ともに6次産業を作り上げることができた。商品もおしゃれなデザインに仕上がりに、スタイリッシュなアセローラフレッシュブランドをお披露目できる」と話しました。

並里社長は「収穫してから3日しかもたない果実をどのように活用するか考え商品化に取り組んだ。これまで廃棄していた果皮を使用した商品もあり、原料を効率的に利用できるようになったことは意義深い」と話しました。



（左から）商品をPRする並里会長、平良町長、並里社長

同商品は、5月12日の「アセローラの日」から自社店頭とかりゆし市場を中心に販売していきます。

みんなで受けよう住民健診

4月10日から26日の期間、町内各所で住民健診が実施され、多くの町民が受診しました。

今回の健診では、問診、採血、血圧、尿検査などの基本健診のほか、大腸がん、肺がん、結核、胃がん、乳がん、子宮頸がんといった検査も実施されました。字具志堅の田空の駅ハース公園で受診した座覇政弥さんは「今年初めて住民健診を利用したが、住んでいる所から近くて便利だと思った。今後も利用したい」と話しました。

今回は、6月16日に予約優先健診が本部町役場で実施される予定で、それ以降も一年を通じて健診が実施されます。受診されたことのない方も是非ご利用ください。



健診を受ける住民の皆さん

聴いてビックリ! 健康の源

シークワサー講演会

4月20日、シークワサーの機能性や活用方法などに関する講演会（主催・もとぶ産シークワサー生産・消費拡大推進協議会）が町産業支援センターで開催され、生産者や加工業者など約150人が参加しました。

あいさつを行った平良町長は「シークワサーは他の熱帯果樹と違い、沖繩在来の品目で台風や干ばつに強い。これを次の世代に引き継いでいくため、全ての関係者で消費拡大を推進してほしい」と呼びかけました。講演会では中部大学大学院の禹濟泰教授と琉球大学教育学部の照屋俊明教授がシークワサーに多く含まれる成分であるノビレチンについて

話し、肥満・糖尿改善、肝機能障害改善、排尿障害改善など、ノビレチンの期待される効果を紹介しました。また、これまで廃棄していた加工後のシークワサー残渣から効率的にノビレチンを抽出できることや、機能性により加工品の付加価値を向上することで、加工業者と生産者の所得向上に繋がるといった今後の可能性についても話しました。



講演を行う禹教授



台風シーズンが近づいてきました。日頃の備えが大事だよ！



障害者総合支援法によるサービスのお知らせ

障害福祉サービス 障がい者の方へ生活上の必要な介護や身体的、社会的な訓練を支援します。
(※障がいにより受けられるサービスが異なります。また、下記にあるサービスは主なものです。)

	サービス名	内 容
介護給付	居宅介護	自宅で入浴や排せつ、食事などの介護を行います。
	重度訪問介護	重度の障がいがあり、常に介護を必要とする人に、自宅で入浴や排せつ、食事の介助、外出時の移動補助などを総合的に行うとともに入院又は入所している障がい者に対して、意思疎通の支援その他必要な支援を行います。
	同行援護	重度の視覚障がいにより、移動に著しい困難を有する人に、移動に必要な情報提供(代筆・代読を含む)、移動の援護などの外出支援を行います。
	短期入所	自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め施設で、入浴や排せつ、食事の介護などを行います。
	療養介護	医療の必要な障がい者で、常に介護が必要な人に、医療機関で機能訓練や療養上の管理、看護、介護および日常生活の支援を行います。
	生活介護	常に介護が必要な人に、昼間の入浴や排せつ、食事の介護などを行うとともに、創作的活動および生産活動の機会を提供します。
	施設入所支援	施設に入所する人に、夜間や休日の入浴や排せつ、食事の介護などを行います。
訓練等給付	自立訓練	自立した日常生活や社会生活ができるよう、一定期間、身体機能や生活能力の向上のために必要な訓練をします。
	就労移行支援	一般企業への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識や能力の向上のために必要な訓練をします。
	就労継続支援A・B型	一般企業での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識および能力の向上のために必要な訓練をします。
	共同生活援助(グループホーム)	主に夜間に、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行います。また、介護が必要な人には入浴や排せつ、食事の介護なども行います。
	自立生活援助	障がい者が居宅において自立した日常生活を営む上での問題につき、巡回や相談対応等により、必要な情報提供や助言などを行い、自立した日常生活を営むための環境整備に必要な援助を行います。
	就労定着支援	就労移行支援等を利用した後、通常の事業所に新たに雇用された障がい者の就労の継続を図るため、企業等との連絡調整や、雇用に伴い生じる問題に関する相談、指導及び助言等の必要な支援を行います。

地域相談支援 地域で暮らす障がい者や、施設を出て地域で暮らそうとする障がい者の相談支援や必要な支援を行います。

	サービス名	内 容
	地域移行支援	障害者支援施設や保護施設などを退所する障がい者、または児童福祉施設を利用する18歳以上の人などを対象として、地域移行支援計画の作成、相談による不安解消、外出への同行支援、住居確保、関係機関との調整などを行います。
	地域定着支援	居宅において単身で生活している障がい者などを対象に、常時の連絡体制を確保し、緊急時には必要な支援を行います。

地域生活支援事業 障がい者の方が地域で生活しやすいよう支援を行います。

	サービス名	内 容
	相談支援事業	障がいのある人、その保護者、介護者などからの相談に応じ、必要な情報提供などの支援を行うとともに、虐待の防止や権利擁護のために必要な援助を行います。
	成年後見制度利用支援事業	補助を受けなければ成年後見制度の利用が困難である人を対象に、費用を助成します。
	意思疎通支援事業	聴覚、言語機能、音声機能、視覚などの障がいのため、意思疎通を図ることに支障がある人と、その他の人の意思疎通を仲介するために、手話通訳や要約筆記、点訳者などの派遣を行います。
	日常生活用具給付等事業	重度の障がいがある人などに対し、ストマ装具や紙おむつ、頭部保護帽などの用具を給付します。
	移動支援事業	屋外での移動が困難な障がいのある人について、外出のための支援を行います。
	地域活動支援センター	障がいのある人が通い、創作的活動または生産活動の提供、社会との交流の促進などの支援を行います。
	日中一時支援事業	日中において、監護者がいない障がいのある人に、一時的な見守りなどの支援を通して、日中活動の場を提供します。
	理解促進研修・啓発事業	障がい者の理解を深めるため研修・啓発を通じて地域住民への働きかけを強化することにより、共生社会の実現を図ります。
	点字・声の広報等発行	視覚障がいなどで文字による情報入手が困難な障がいのある人に、点字訳や音声訳した地方自治体などの広報誌を定期的に提供します。※現在、本部町は点字訳の広報誌のみを提供。

障がい児を対象としたサービス 障がい児に対する訓練やその他必要な支援などを行います。

	サービス名	内 容
障害児通所	児童発達支援	日常生活における基本的な動作の指導、独立生活に必要な知識技能の付与、または集団生活への適応訓練の提供を行います。
	医療型児童発達支援	療養型は治療も含みます。
	放課後等デイサービス	就学中の障がい児に対して、授業の終了後または学校の休業日に、児童発達支援センターなどの施設に通わせ、生活能力の向上に必要な訓練、社会との交流の促進などを行います。
	居宅訪問型児童発達支援	重度の障がい児で、障害児通所支援を利用するために外出が困難な障がい児に対し、居宅を訪問して発達支援を行います。

自立支援医療制度

	制度名	内 容
	精神通院医療	精神疾患を持つ人が、通院による医療費を軽減する制度です。
	更生医療	身体障害者手帳を交付された障がい者(18歳以上)の方が、その障がいについての手術などに要する医療費を軽減する制度です。
	育成医療	身体に障がいがある児童(18歳未満)が、その障がいについての手術などに要する医療費を軽減する制度です。

補装具費の支給 身体障害者手帳が交付された方に対して、その障害部位に応じた補装具(電動車いすや義足、靴型装具など)の購入費・修理費・借受け費を助成します。一部自己負担が生じる場合があります。

※上記の障害者総合支援法に掲げるサービス以外に、NHK受信料の減免や高速料金の割引、重度の障がい者に対する医療費の助成などもありますので、詳しくは福祉課までお問い合わせください。

お問い合わせ 本部町福祉課 TEL.47-2165



6月1日～7日は第61回水道週間だよ。『いつものむいつもの水に 日々感謝』節水への協力をお願いします。

6月は 町県民税1期 納付月です

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
固定資産税		○ 1期		○ 2期					○ 3期		○ 4期	
町県民税			○ 1期		○ 2期		○ 3期			○ 4期		
軽自動車税		○										
国保税				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	
後期高齢				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	○ 9期

6月の夜間納税相談日 **令和元年6月25日(火)** 午後5時30分～7時30分

※毎月25日実施(25日が休日であれば翌平日)
※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。

相談できる税/固定資産税・町県民税・軽自動車税・国保税・後期高齢者医療保険料

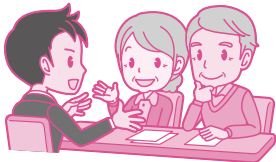
お問い合わせ 健康づくり推進課(旧保険予防課) TEL.47-2701
住民課(旧町税対策課) TEL.47-5629

農業者年金に加入して安心して豊かな老後を

60歳未満、国民年金第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事していれば、どなたでも加入できます。

【農業者年金の特徴】

- ①積立方式・確定拠出型
 - ②終身年金、80歳前になくなった場合死亡一時保険あり
 - ③保険料が全額、社会保険料控除
 - ④保険料(2～6.7万)は自由に選べ、いつでも見直しが可能
 - ⑤認定農業者など意欲ある担い手には、国庫補助制度あり
- 詳しくは 農業者年金基金HP (<http://www.nounen.go.jp>)



お問い合わせ
本部町農業委員会 TEL.47-2412
JAおきなわ本部支店 TEL.47-2501

上下水道課から2つのお知らせ

①水道利用者の利便性向上のため、**令和元年10月から**水道料金の口座振替日等が、下記のとおり変更となります。

	口座振替日	口座振替ができなかった場合
現在	毎月10日(※)	納付書が届く
令和元年10月から	毎月15日(※)	月末に再度、口座振替(※)

※口座振替日が休日の場合は、翌営業日になります。また、納期限日を過ぎたものは口座振替できません。

②水道の用途に変更がある場合、又は**現在、実際の用途と異なっている場合は、役場にて手続きを行う必要があります。**必ずお手続きくださいますようお願い致します。なお、現在の用途は「上下水道使用量のお知らせ」で確認できます。

【主な用途】

- 家事に水道を使う……………「一般用」
- 仕事、又は、仕事・家事の両方に水を使う……………「営業用」

お問い合わせ 本部町上下水道課 TEL.47-3044

水中ウォーキング教室

自分らしい生活を送るために「からだにいいこと」始めませんか?

水中での浮力、水の抵抗を利用した運動プログラムで、効果的に筋力をつけることができます。

インストラクターによる直接指導で安全・安心に運動が行えます。

【対象者】65歳以上の元気な方(初めての方を優先します)

【定員】14名

【期間】令和元年7月2日～9月24日

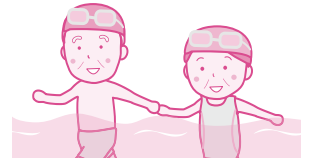
【日時】毎週火曜日 午前9時30分～11時

【場所】もとぶ元気村ウェルネスセンター(25mプール)

【参加費】無料

【送迎】なし

【お申込み】2019年6月3日～21日



お問い合わせ 本部町地域包括支援センター(福祉課内) TEL.43-0565

はつらつ運動教室

自分らしい生活を送るために「からだにいいこと」始めませんか?

椅子に座ってのストレッチや筋肉トレーニング、リズム体操、棒体操、脳トレなど、ご自分の体力に合わせて運動していただけます。健康に関するミニ講話も行っています。

教室の初回と終了時には体力測定を行うので、からだの変化を実感することができます。自宅でも実践できる運動です。みなさんぜひご参加ください。

【対象者】65歳以上で運動制限のない方

【定員】25名

【期間】令和元年8月21日～11月6日

【日時】毎週水曜日 午後2時～3時30分

【場所】本部町産業支援センター

【参加費】無料

【送迎】なし

【お申込み】2019年7月3日～31日



お問い合わせ 本部町地域包括支援センター(福祉課内) TEL.43-0565

パワーアップ教室

いつまでも「自分らしい生活を送る」ために元気なからだを取り戻そう!

健康運動指導士が1人1人に合わせた運動指導を行います。健康に関するミニ講話もあります。

次のような方にお勧めです!

◎歩行に不安のある方

◎膝や腰に痛みがあり、集団での運動教室には自信がない

◎手術前や手術後で筋力をつけたい

【対象者】65歳以上で運動機能に不安がある方

【定員】5名

【期間】①令和元年 7月 2日～ 9月24日

②令和元年10月 1日～12月17日

③令和元年12月24日～令和2年3月17日

【日時】毎週火曜日 午後3時～4時30分

【場所】もとぶ元気村ウェルネスセンター

【参加費】無料

【送迎】あり

【お申込み】希望される方は、地域包括支援センターまでご連絡ください。



お問い合わせ 本部町地域包括支援センター TEL.43-0565



納付書の納付期限が平成表記になっている場合がありますが、新元号(令和)で読み替えてくださるようお願いいたします。

住民の「見守り役」「身近な相談相手」「専門機関へのつなぎ役」 あなたも民生委員・児童委員として 地域で活動してみませんか

医療や介護・生活困窮・子育ての不安など住民の様々な相談に応じたり、役場や専門機関につなぐ橋渡し役など、様々な地域福祉活動をしていただける方を募集します。

募集する地区(行政区)や民生委員・児童員の要件など、詳しいことは福祉課福祉班までご連絡ください。

お問い合わせ 本部町福祉課 TEL.47-2165

児童手当現況届について

児童手当の受給者は毎年1回「現況届」で6月1日の状況を届出なければなりません。これは引き続き手当が受けられるかどうかを確認するための大切な届出です。

【受付期間】 令和元年6月3日(月)～28日(金)(土・日を除く)

○上本部地区及び伊豆味地区→6月17日(月)～28日(金)

○その他の地区→6月3日(月)～14日(金)

- ・指定された日以外でも受付期間内であれば受け付けできます。
- ・混み合うこともあります。時間に余裕を持ってお越しください。

【窓口受付時間と場所】

午前：8時30分～12時 午後：1時～5時
本部町役場福祉課(1F奥 ⑤窓口)

【必要書類】

- ①印鑑(認印可)
- ②受給者の健康保険証のコピー(※児童のものではありません)
- ③養育している児童(18歳未満)が本部町外に住んでいる場合は、その児童の世帯の住民票謄本
※児童のマイナンバー通知書やマイナンバーカードの提出により省略可能です。
- ④申立書(児童と別居している人、祖父母が養育している場合など)
※そのほかにも状況に応じて、別途書類が必要となる場合があります。
※平成30年分の所得について未申告の方は、申告を済ませてお越しください。

お問い合わせ 本部町福祉課 TEL.47-2165

経済センサス基礎調査のお知らせ

総務省統計局・沖縄県・本部町では、「経済センサス基礎調査」を実施します。

この調査は、我が国のすべての産業分野における事業所の活動状態等の基本的構造を全国及び地域別に明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査の母集団情報を整備することを目的としています。

調査は、調査員が全国すべての事業所の活動状態を実地に確認し、新たに把握した事業所など一部の事業所には調査票を配布します。皆様の調査へのご理解・ご回答をよろしくお願います。

お問い合わせ 本部町企画商工観光課 TEL.47-2702



乳がん集団検診のお知らせ

令和元年度乳がん集団検診を実施します。対象の方は**事前予約**の上、ぜひ会場にお越しください。

○：予約可能 △：残りわずか ×：受付終了

日時・会場	検査項目	予約状況
令和元年7月18日(木) 9：00～10：00 本部町役場	乳がん検診	○
令和元年7月18日(木) 13：00～14：00 本部町役場	乳がん検診	○

※令和元年5月7日時点の予約状況です。

【対象者】

○乳がん検診：平成30年度乳がん検診を受診していない、今年度40歳以上になる女性。

【注意事項】

○当日は「健診通知書・がん検診受診券」と「医療保険被保険者証」をご持参ください。

○乳がん検診・子宮がん検診は個別検診(契約病院での検診)でも受けられます。

※契約病院は「健診通知書・がん検診受診券」裏面に記載。

※「健診通知書・がん検診受診券」は再発行が可能です。

お問い合わせ・予約先 本部町健康づくり推進課 TEL.47-5602

予約優先集団健診のおしらせ

本部町では令和元年度予約優先集団健診を実施します。予約制の為、待ち時間少なくスムーズに受診する事が可能です。ご希望の方は**事前予約**の上、ぜひ健診会場にお越しください。

○：予約可能 △：残りわずか ×：受付終了

日時・会場	検査項目	予約枠	予約状況
令和元年 6月16日(日) 8：30～10：30 本部町役場	基本健診	8：30～8：45	○
	大腸がん検診	9：00～9：15	○
	肺がん検診	9：30～9：45	○
	胃がん検診	10：00～10：30	○

※令和元年5月7日時点の予約状況です。

【注意事項】

○当日は「健診通知書・がん検診受診券」「医療保険被保険者証」をご持参ください。

○特定健診ご希望の方は受診券が必要です。本部町国保加入者の受診券は被保険者証と一体型です。

○本部町住民健診は、個別健診(病院での受診)も利用できます。

※契約病院は「健診通知書・がん検診受診券」裏面に記載。

※「健診通知書・がん検診受診券」は再発行が可能です。

お問い合わせ・予約先 本部町健康づくり推進課 TEL.47-5602



7月1日は町県民税(第1期)の納期限です。納期限内の納付をお願いします。

ご寄付 本部町ちゅらまちづくり応援基金

ありがとうございました。平成31年3月16日～4月15日分

件数356件 総額7,475,500円

●詳細は町ホームページに随時更新予定です。

6・7月の町内行事・イベント情報

日程	行事・イベント	場所
6月	9日 健堅行政区ハーリー大会	浜崎漁港
	備瀬区郷友会グラウンドゴルフ大会	町運動公園
	14～22日 慰霊の日資料展	町立図書館
	15日 慰霊の日おはなしコンサート	町立図書館
	18日～7月2日 慰霊の日企画展	町立博物館
	21日 戦跡めぐり	町内戦跡各所
7月	23日 瀬底区慰霊祭	瀬底慰霊塔前広場
	備瀬区慰霊祭	備瀬区慰霊塔
	30日 崎本部小学校閉校記念大運動会	崎本部小学校
	7日 軽スポーツ大会	備瀬区公民館
	27日 角力大会	備瀬区公民館前広場

●町内イベントは町ホームページのイベントカレンダーでも確認できます。

第43回北部地区「社会を明るくする運動」本部町大会

【目的】○犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域社会づくり
○飲酒運転の防止や交通ルールの遵守など地域における交通安全の普及・啓発及び犯罪や事故につながる青少年の深夜はいかひの防止

【日時】令和元年7月4日(木)午後4時～

【場所】本部町会館(町営ホール)

【主催】「社会を明るくする運動」本部町大会実施委員会

お問い合わせ 本部町総務課(事務局) TEL.47-2101

平成31年度(令和元年度)本部町慰霊祭について

本部町慰霊祭を下記日程にて行います。

【日時】令和元年6月21日(金)午前11時(雨天決行・荒天中止)

【場所】忠魂碑・慰霊塔前広場(本部町字東在)

お問い合わせ 本部町福祉課 TEL.47-2165

「工芸価値創造塾」受講生募集

工芸価値創造塾とは、工芸従事者が自発的に発案・企画し、製品開発・展示発表を進めていく、「セルフプロデュース力」を身につけるための人材育成事業です。※受講料無料

【説明会日程】令和元年5月15日(水)・29日(水)・6月12日(水) 15:00～

【説明会場所】沖縄県工芸振興センター講堂(南風原町字照屋213番地2階)

【応募期間】2019年5月20日(月)～6月21日(金) ※予定

【応募資格】①2～3人で構成されたグループ、又は個人

②沖縄県内で工芸に従事している者(染、織、漆、木工、革縫製、金細工、陶芸、ガラス、三線など)

③カリキュラム内容すべてに参加可能な者

(交通費は自己負担)

④事業終了後も状況報告などの協力ができる者

⑤説明会へ参加必須

※説明会参加が困難な場合、個別対応も行っておりますのでご連絡ください。

お問い合わせ NPO法人沖縄県工芸産業協働センター(我那覇・島袋・大城)

TEL.098-996-2975 FAX.098-996-2976

メール kougeikachi@gmail.com



会員各位

労働安全衛生法に基づく令和元年6・7月講習会のご案内

平成31年4月25日 (一社)沖縄県労働基準協会

講習会名	受講料(テキスト代込)	定員	日時	会場	備考
フォークリフト運転技能講習	¥46,320	20名	学科:6/17(月)9:00～18:00 実技:6/18(火)～21(金)4日間 9:00～17:00 実技2日目からは8:30～	学科:北部会館3階 (名護市宇茂佐の森5-2-7) 実技:ネオパークオキナワ (名護市字名護4607-41)	最大荷重1t以上のフォークリフトの運転業務(道路上の走行を除く)
危険予知訓練リーダー研修	会員:¥15,876 非会員:¥19,116	40名	6/25(火)9:00～17:00 6/26(水)9:00～17:00	北部会館3階 (名護市宇茂佐の森5-2-7)	労働災害を未然に防止し、安全を先取りするための優れた手法を修得する研修
アーク溶接特別教育	会員:¥15,540 非会員:¥18,780	40名	学科:7/25(木)12:30～17:00 7/26(金)9:00～17:00 実技:7/29(月)9:30～15:30 7/30(火)9:30～15:30	学科:北部会館3階 (名護市宇茂佐の森5-2-7) 実技:名護商工高等学校 (名護市大北4-1-23)	アーク溶接機を用いて行う金属の溶接、溶断等の業務

※申込みは先着順の受付とし、定員になり次第締め切らせて頂きます。

※受講者が少ない場合は、中止又は延期になる場合があります。予めご了承ください。

※顔写真1枚(縦3cm×横2.4cm)必要となりますのでお申し込み時に提出してください。

※受付後の申込書と受講料はお返しいたしません。講習日程の振替も行いませんので、キャンセルや遅刻、欠席をしないようご注意ください。

お問い合わせ (一社)沖縄県労働基準協会 北部支部

名護市宇茂佐の森5-2-7(北部会館4階)

TEL.0980-54-4700 FAX.0980-52-7004

第7回もとぶがじりどもまつり

5月4日と5日に第7回もとぶがじりどもまつり（旧もとぶカツオのぼりまつり）（主催・町商会青年部）が、もとぶかりゆし市場前で開催されました。

本部中学校吹奏楽部の演奏で幕開けし、お菓子無料振舞い、こども琉球舞踊、アセローラ早飲み大会、三輪車レースなど、子どもにちなんだイベントが行われ、たくさん親子連れで賑わいました。また、4月25日には第18回カツオのぼり掲揚式（主催・町商会青年部OB会）が宇渡久地のプロムナードで開催されました。関係者と本部ジュニアサッカーチームの子ども達によって、本部町の初夏の風物詩であるカツオのぼりが掲揚され、60匹のカツオのぼりが風に乗り元気に泳いでいました。

掲揚式の様子

お菓子の無料振舞いに並ぶ子ども達



登下校 いつもの道こそ 要注意 春の全国交通安全運動 本部地区出発式

5月10日、春の全国交通安全運動本部地区出発式が町地域福祉センターで行われました。本部町交通安全推進協議会会長の平良町長による、事故が無いまちづくりへの決意表明が行われた後、伊豆味中学校3年生の渡口愛梨さんと本部高校3年生の並里優君による、交通安全に対する意見発表がありました。渡口さんは「外国人などの観光客が増加し、町が活性化している半面、交通量も増加し危険が増えている。気を付けていけば交通事故は未然に防げると思っているので、いつも通っている道でも注意力を高めていきたい」と並里さんは「高齢者が関係する交通事故が多く、高齢化社会の現代では、高齢者への注意喚起が重要。自分も近いうちに運転するようになるので、加害者にも被害者にもならないように日頃から気をつけたい」とそれぞれが交通安全に対する意見を述べました。



（左から）意見を述べた渡口さんと並里君

第27回瀬底島 ピージャーオーラサイ

5月4日、瀬底島ピージャーオーラサイ（主催・瀬底島ピージャーオーラサイ保存会）がナカタ商会内で行われ、町内外から300人以上のお客さんが訪れました。13組の試合が行われ、ヤギが角を突き合わせると会場からは歓声があがりました。中にはじゃれあつて遊ぶヤギもいました。笑いが巻き起こる場面もありました。また、ヤギ汁やヤギの刺身のあぶり焼きなどの販売も行われ、観光客は普段食べる機会の少ないヤギ料理を味わっていました。大宜味村から訪れた神里翼さんは「初めて観戦したが、ヤギが立ち上がり相手にぶつかっていくところは迫力がありました。よかった」と感想を述べました。



白熱した試合の様子

第7回もとぶカルスト山ゆり祭り

5月3日、字山里ゲートボール場をメイン会場にもとぶカルスト山ゆり祭り（主催・同実行委員会）が開催されました。山里・大堂などの地域住民が植栽したたくさんさんのテッポウユリが会場周辺に咲き誇り、訪れる人々を楽しませました。

オープニングセレモニーで平良町長は「山ゆりは山里の自然環境にマッチングしている。この祭りを起点に、山里が観光拠点として発展していくことを願う」とあいさつしました。

恒例のノルディックウォーキングには、町内外から約40人が参加し、自然を楽しみながらカルスト地域周辺を歩きました。

名護市から訪れた宮城律子さんは「名護には無い風景がたくさんあった。山ゆりがきれいで、見晴らしも良く歩いていて楽しかった」と話しました。



ウォーキングをしながら山ゆりを眺める参加者